

2026年 第一回定例会 一般質問

学校施設環境改善交付金の 不採択が急増



学校改修の重要な財源である、国の「学校施設環境改善交付金」において、板橋区でも不採択が急増しています。令和7年度は申請の半数以上が認められず、板橋区が約4億円を負担せざるを得なくなるという事態が発生しています。

背景には国が当初予算を抑え、補正予算で帳尻を合わせるといふ不安定な運用がありますが、施設の老朽化対策や照明のLED化は、子どもの安全と学びの環境整備に直結する待ったなしの課題です。また、学校は災害時には地域の避難所としても利用される場所でもあります。

私は、区の独自予算を投じてでも計画通り工事を完遂し、安全な学びの場を確保すること、そして国へ制度改善を強く求めるよう訴えました。

誰もが共に遊べる 公園整備の推進へ

障がいの有無にかかわらず、すべての子どもが自然に遊べるインクルーシブ公園の整備を求めました。

近隣区に比べ、板橋区はインクルーシブ公園と明確に呼べるような公園の整備が遅れている現状があります。

現在グリーンホールのある場所は、高齢・障がい・福祉の総合的・包括的支援拠点の整備が検討されています。福祉の拠点となり、交通の利便性の高い板橋大山公園などを含め、整備を進めるべきと提案しました。

区からは、板橋公園の再整備において車椅子のまま遊べる砂場などを導入する方針が示されました。今後も、都の補助金活用や当事者である子どもたちの意見反映を促し、誰もが気兼ねなく過ごせる公園づくりを推進します。



2026.2.13
一般質問動画



こども誰でも通園制度 2026年4月本格運用開始

板橋区では、就労要件を問わず柔軟に保育施設を利用できる「こども誰でも通園制度」が2026年4月から本格実施されます。現在17の施設が移行を検討中ですが、課題は乳幼児の安全確保です。板橋区では過去に認可保育園で乳幼児突然死症候群で子どもが亡くなるという痛ましい事故がありました。その教訓を風化させず、午睡時の呼吸確認やアレルギー、衛生管理において、私立幼稚園等でも区立保育園で培ってきた経験とノウハウを共有し同等の厳しい安全基準を適用するよう強く求めました。

区は定期的な現場巡回により指導計画を含めた助言体制を構築していく方針です。



保育の質を高める 「とうきょうすくわくプログラム」の活用を推進

子どもが夢中で遊び込み、主体性を育む環境を整える「とうきょうすくわくプログラム」の活用について質問しました。本事業は、忍耐力や自信といった「非認知能力」を高める質の高い玩具や教材、研修費用を都が全額補助（1園年間最大150万円）するもので、区の財政負担なく現場を支援できます。現在、区内私立認可園の約7割、小規模園の約5割が実施しています。一方区立保育園での採用は0件でした。

申請期限が迫る中、情報の届きにくい小規模園や認可外施設へのさらなる周知と申請サポートの強化を強く要望。板橋のすべての子どもたちが豊かな環境で育つための体制づくりを求めました。

POLITICO

ポリテイコ いたばし



ITABASHI vol.09 2026

板橋区議会議員 区政報告レポート

ともこ

くまだ 智子

民主クラブ（立憲民主党・社会民主党）

子どものことから
はじめよう！



Profile

- 1975年5月5日 生まれ
埼玉県北足立郡伊奈町出身
- 埼玉県立大宮高等学校卒
- 芝浦工業大学 工学部 機械工学第二学科卒
- 元NTT社員（7年）
- 元新宿区職員（保育士として17年）
- 4人の子育て中
（小学生2人、中学生1人、高校生1人）

連絡先

区議会控室
板橋区板橋2-66-1-10階
TEL：03-3579-2719
FAX 03-3579-2737

くまだ智子事務所
板橋区蓮沼町22-3
Mail：
tomoko.kumada@gmail.com
TEL：080-6346-6591



HP



X

皆様のご意見
ご要望をぜひお寄せください。

板橋区議会議員

くまだ智子とおしゃべり会【区政報告会】



2026.4.11（土）

18：00～19：30

ゲスト



前衆議院議員
あくつ幸彦さん

板橋区立 **グリーンホール 504** 会議室

（板橋区栄町36-1）

事前の
お申し込みは
こちらから



入場無料
予約不要
お子様連れ歓迎

来年度の板橋区のトピックスや、くまだ智子の区議会での活動について報告させていただきます。

この一年は、これまで粘り強く訴え続けてきたことが、着実に前進した一年でした。

公契約条例の検討会は、いよいよ3月に立ち上がる段階まで来ています。また、区議会議員になる前からのテーマであった「中学校の標準服」については、陳情がきっかけとなり、教育委員会から「着用は強制ではない」との通知が出されました。さらに、5歳児健診も2026年度からの開始が決定し、昨年的一般質問で提案した新しいデザインの母子手帳も、この4月から配布が始まる予定です。

これらの進展は、私一人の力で成し遂げたものではありません。多くの皆様の行動や、切実な思いが積み重なった大切な成果です。その背中を少しでも後押ししてきたことを、議員として、そして一人の区民として、心からうれしく感じております。

しかし、公契約条例も5歳児健診も、制度が動き出すことがゴールではありません。この先もしっかりと状況を注視し、より良いものにしていけるよう確認を続けてまいります。区議会議員は、区民の皆様と行政とをしっかりと結ぶ「橋渡し」の仕事です。これからも皆様の思いを形にできるよう、誠心誠意、取り組んでまいります。



くまちゃんの一年間の活動



議会質問 (一般質問・総括質問など)

安定した区民サービス提供のために「公契約条例」の制定を！ (決算総括質問)

公契約条例とは、自治体が発注する事業に従事する労働者の適正な賃金や労働環境を確保するためのものです。区内では過半数の区で既に制定されていることもあり、働く区によって賃金差が生じています。

例えば同じ事業者の給食調理員でも、条例がある隣の北区と条例のない板橋区では時給に200円以上の差が発生していました。区立保育園2園では入札不調により通常どおりの給食が提供できない事例も発生しており、賃金格差による人手不足の影響も原因の一つと考えられます。このように労働環境を整えることは、安定的な区民サービスの維持に直結します。

公契約条例の検討にあたっては、労働報酬下限額の設定や、条例の対象となる契約範囲の拡大を強く訴えました。誰もが安心して働き続けられる板橋区を目指し、検討委員会の議論を注視していきます。

5歳児健診の実施と就学支援の強化 (決算審査特別委員会 総括質問)

現在、こども家庭庁の方針により、発達障がいの早期発見とスムーズな就学支援を目的とした「5歳児健診」の全国実施（2028年度まで）が進められています。私は、新たな医師の確保が不要で、子どもが慣れた環境で受診でき、普段の様子を把握しやすい「園医方式」の導入を提案しました。

また、健診の結果課題が見つかった際の相談予約が取りにくいといった事態を防ぐため、受け入れ体制の拡充を強く求めました。

さらに、健診結果を保護者の同意のもと教育委員会や学校と共有し、一人ひとりの特性に合わせた、切れ目のない支援を要望しました。すべての子どもが安心して小学校生活をスタートできるよう、実効性のある健診体制の構築に全力を尽くします。

園芸用土のリサイクル事業を求めて (区民環境委員会)

板橋区では現在、家庭用園芸土の公共回収がなく、リサイクル業者への個人依頼が必要です。庭がある場合は自宅の庭で再利用が可能ですが、集合住宅の多い本区では処分方法がわからず、ベランダに放置されるケースも少なくありません。小学校でアサガオの栽培等の教材として購入した土などは、園芸に明るくない人が処理方法を調べ、有料で処理することになります。

環境学習の一環として学校を通じた再利用の周知や、他自治体の事例を参考に区による回収の仕組みづくりを整えるなど、最後まで責任を持って環境に配慮できる体制の構築を強く求めました。

東京都認証学童クラブの早期取得を求めて (あいキッズ) (決算審査特別委員会 総括質問)

今年度から始まった「東京都認証学童クラブ」制度は、国の基準を上回る職員配置や、ICT活用などを求める都独自の仕組みです。認証を受ければ年間約600万円以上の補助が得られ、保育の質と運営体制を大幅に強化することができます。

板橋区では現在3か所のあいキッズが認証済みですが、区内全51か所への拡大が急務です。R8年4月から一部開始する、あいキッズの朝・日中の支援を行う上での原資ともなります。数年かかる委託契約の更新を待つのではなく、事業者の同意を得て契約内容を早期に変更し、速やかに認証基準を満たすよう強く求めました。また、質の高い支援員を確保するため、賃金体系の改善も提案しました。

英検を含む各種検定費用の補助について (決算審査特別委員会 総括質問)

現在、英検等の検定は、高校入試の加点対象となるなど、進路選択に欠かせないものとなっています。しかし、ここ20年で検定料は大幅に上昇。例えば英検3級は2,000円から6,900円（約3.4倍）となり、家計の負担が重く受検を諦めるケースも懸念されます。

補助制度を始めた自治体もあることを踏まえ、板橋区でも、どの子どもも挑戦の機会を得られるよう、所得制限のない受検料補助の導入を強く提案しました。

主な視察・地域活動

4/27 清水ファミリーデー (地域行事)

5/12 練馬区立開進第二中学校 - 難聴学級視察 (障がい)

5/13 練馬区立開進第三中学校 - 弱視学級視察 (障がい)

6/8 志村消防団消防操法大会 (防災)

7/13 清水町会 ちょうちん行列 (地域行事)

8/16 くまだ智子とおしゃべり会 - 区政報告会 (学習会・報告会)



9/21 天祖神社祭礼 (地域行事)

9/27 小豆沢で乾杯 (地域行事)

10/11 清水スポーツフェア (地域行事)

10/18、19 板橋区民まつり (地域行事)

10/30 学びの多様化学校 Minato School視察 (多様な学び)

11/1 学習会「保育・学童のあれこれ」 (学習会・報告会)

11/8 農業まつり (地域行事)



11/11 大田区立みらい学園初等部視察 (多様な学び)

12/11 東京学芸大附属 竹早中学校視察 (多様な学び)

12/17～ ボローニャ市友好都市交流協定締結20周年記念 公式訪問 (友好都市)

1/7 新春七草がゆの集い (地域行事)

1/11 蓮沼西町会七草がゆの会 (地域行事)

2/9 東京都立志村学園視察 (障がい)

